

保護者の皆さまへ

子供をネット犯罪から守るために （スマートフォン・SNSの安全な利用）



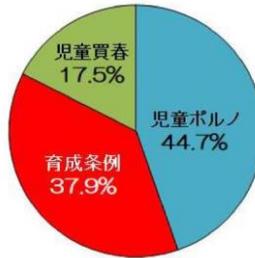
北海道警察

毎年、多くの子供達がSNSの利用に起因して福祉犯の被害に遭っています

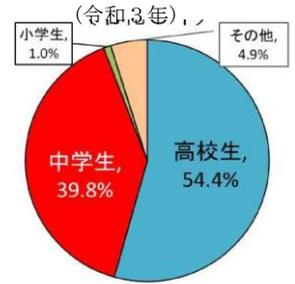
【SNSの利用に起因する福祉犯被害少年数】



【罪種別の割合】
(令和3年)



【学職別の割合】
(令和3年)



※「福祉犯」とは、児童買春や児童ポルノなど、少年の福祉を害する犯罪をいいます。

CASE1

自撮り被害に注意!

SNSで女性を装って近づいてきた男から、身体の悩みの相談に乗るふりをして裸の写真を要求され、これを信じた被害者が自ら撮影した裸の写真を送信してしまった。

※ 男子の被害も発生しています。

CASE2

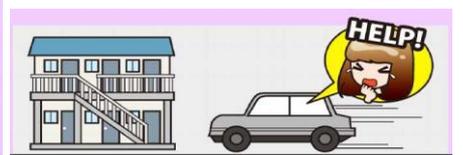
交際者に裸の写真を拡散された

交際者から裸の写真を求められ、「送ってくれないなら別れる」等と脅されて、裸の写真を送ってしまった。その後、交際を断ったところ逆恨みされ、ネット上に裸の写真を拡散されてしまった。

CASE3

悩み相談から・・・誘拐!

SNSで知り合った男に悩みを相談していたところ、「慰めてあげる」等と言葉巧みに誘い出され、加害者の自宅に連れ込まれた上、性的被害に遭ってしまった。



スマートフォン・SNSを安全に利用するために

「フィルタリング」を利用しましょう!

- インターネット上の有害な情報を遮断するため、フィルタリングを利用しましょう。
- フィルタリングは、年齢に応じた設定のほか、アプリの個別許可・制限もできます。



「家庭のルール」を作りましょう!

「家庭のルール」の例

- 利用時間を守る
- 個人を特定される情報を書き込まない
- ネット上で知り合った人と会わない
- 下着や裸の写真を撮らない、送らない
- ◎ 困った時は、すぐ家族に相談する など

詳しくは動画を!

「フィルタリング」と「家庭のルール作り」を説明した動画を、北海道警察のYouTube公式チャンネルで公開しています。是非ご覧下さい。

子供をネット犯罪から守るために
(スマートフォン、SNSの安全な利用)



北海道警察本部少年課

